RICOH



imagio MP C1600シリーズ

クイックガイド

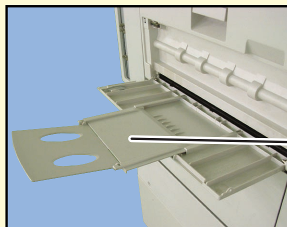
ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『本機のご利用にあたって』「安全上のご注意」をお読みください。

目次

本体各部の名称

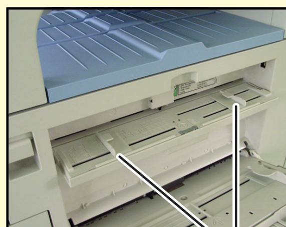
操作に必要な各部の名称

1 枚排紙トレイ（左側）



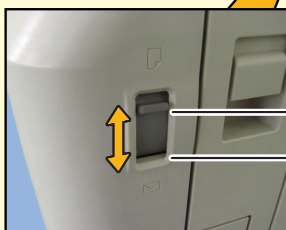
用紙支持板

1 枚手差しトレイ



用紙ガイド版

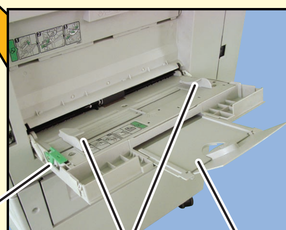
封筒レバー



通常

封筒

手差しトレイ

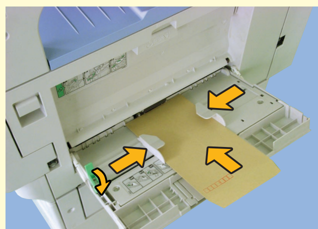


用紙おさえレバー　用紙ガイド板　用紙支持板

BDY025S

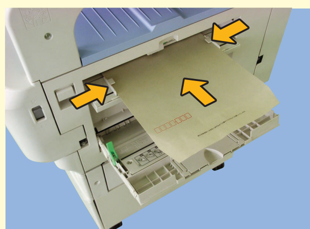
用紙のセット方法

手差しトレイ



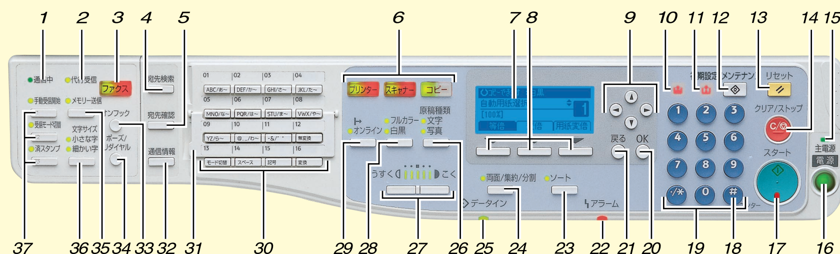
AZG030S

1 枚手差しトレイ



BDY032S

操作部の名称





BDY028S

1 通信中(ファクス機能)
2 代行受信(ファクス機能)
3 [ファクス] キー
4 [宛先検索] キー
(スキャナー／ファクス機能)
5 [宛先確認] キー
(スキャナー／ファクス機能)
6 機能キー
7 画面
8 選択キー
9 スクロールキー
10 用紙補給表示
11 インク補給表示(P43/46)
12 [初期設定／メンテナンス] キー
13 [リセット] キー
14 [クリア／ストップ] キー
15 主電源ランプ
16 [電源] キー
17 [スタート] キー
18 [#] キー(エンターキー)
19 テンキー
20 [OK] キー
21 [戻る] キー
22 アラーム表示
23 [ソート] キー(コピー機能)
24 [両面／集約／分割] キー
(コピー機能)
25 データインランプ
(プリンター／ファクス機能)
26 [原稿種類] キー
(コピー／スキャナー／ファクス機能)
27 [うすく] キー , [こく] キー
(コピー／スキャナー／ファクス機能)
28 [フルカラー／白黒] キー
(コピー／スキャナー機能)
29 [オンライン] キー
(プリンター機能)
30 ワンタッチキー
31 ワンタッチキー切替プレート
32 [通信情報] キー
(スキャナー／ファクス機能)
33 [オンフック] キー
(ファクス機能)
34 [ポーズ／リダイヤル] キー
(ファクス機能)
35 [メモリー送信] キー
(ファクス機能)
36 [文字サイズ] キー
(ファクス機能)
37 ユーザーファンクションキー
(ファクス機能)

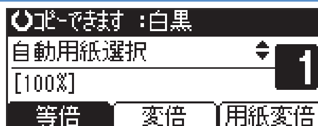
補足

- 写真は imagio MP C1600H SPF にオプションの imagio 給紙テーブル タイプ PT27 とサプライテーブル タイプ 3 を装着したものです。
- モデルやオプションによって使用できる機能が異なります。詳しくは、別冊の『本機のご利用にあたって』「機種別機能一覧」、「おもなオプションの名称とはたらき」を参照してください。

基本的なコピーのとりかた

1 “コピーできます”が画面に表示されていることを確認します。

コピー以外の機能が表示されているときは、操作部中央の【 コピー 】キ ーを押します。



2 前の設定が残っていないことを確認します。

前の設定が残っているときは【 リセット 】キ ーを押します。

3 機能の設定をします。

・カラー選択 ・コピー濃度 ・原稿種類選択

4 テンキーでコピーする枚数を入力します。

入力できるコピー枚数は 99 枚までです。

5 原稿をセットします。

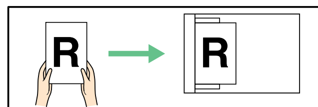
●自動原稿送り装置にセットする

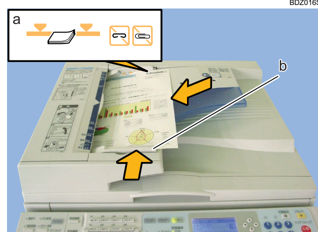
原稿を持ったとき、文字が読める状態（方向）のまま、自動原稿送り装置にセットします。

1. 原稿ガイドを原稿サイズに合わせます。

2. コピーしたい面を上にし、原稿をそろえて自動原稿送り装置にセットします。

原稿は上限表示を超えないようにセットしてください。原稿は先頭ページを一番上にセットしてください。





a) 上限表示　　b) 原稿ガイド

●原稿ガラスにセットする

右図のように裏返してセットします。

注意:

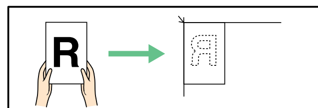
原稿カバー、自動原稿送り装置は、強く跳ね上げないようにしてください。自動原稿送り装置のカバーが開いたり破損することがあります。

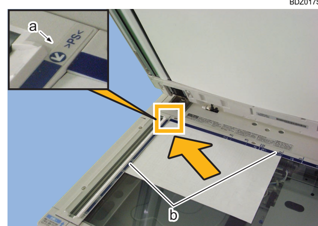
1. 原稿カバー／自動原稿送り装置を上げます。

原稿カバー、自動原稿送り装置の開閉で原稿サイズが読み取られます。30 ° 以上の角度で確実に開いてください。

2. コピーしたい面を下にし、左奥のセット基準に原稿を合わせてセットします。

3. 原稿カバー／自動原稿送り装置を閉めます。





a) 上セット基準　　b)スケール

6 【 スタート 】キ ーを押します。

2

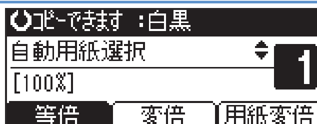
拡大／縮小コピーする

指定した用紙サイズに合わせ、自動的に拡大または縮小コピーします。
手差しトレイ、または 1 枚手差しトレイでは、使用できません。

用紙指定変倍できる原稿のサイズ、方向は次のとおりです。

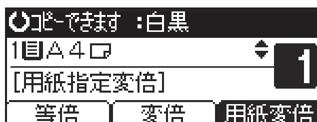
原稿セット先	原稿サイズ、方向
原稿ガラス	A3, B4, A4, B5, $8^1/_2$ x 13
自動原稿送り装置	A3, B4, A4, B5, A5

1 **“コピーできます”が画面に表示されていることを確認します。**
コピー以外の機能が表示されているときは、操作部中央の【 コピー 】キ ーを押します。

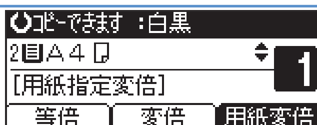


2 **前の設定が残っていないことを確認します。**
前の設定が残っているときは【 リセット 】キ ーを押します。

3 **［用紙変倍］を押します。**



4 **【▲】【▼】キーを押して用紙を選択します。**



5 **テンキーでコピーする枚数を入力します。**
入力できるコピー枚数は 99 枚までです。

6 **原稿をセットし 、【 スタ ー ト 】キ ーを押します。**

封筒にコピーする

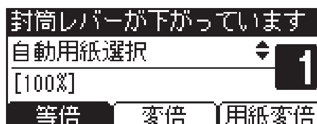
ここでは手差しトレイを使用して封筒（不定形サイズ）をコピーする場合の、用紙サイズと用紙種類の設定の手順を説明しています。1 枚手差しトレイを使用する場合は、CD-ROM に収録されている『コピー機能編』「封筒にコピーする」を参照してください。

操作の前に

- 封筒のコピー可能領域について詳しくは、P.11 「封筒に印刷する」の手順 2 を参照してください。

1 封筒レバーを下げます。

封筒レバーを下げるとメッセージが表示されます。



2 手差しトレイを開き、続けて用紙押さえレバーを持ち上げます。

封筒のセットについて詳しくは、P.11「封筒に印刷する」の手順 2 を参照してください。

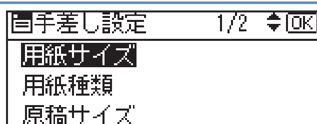
3 用紙ガイド板を不定形用紙のサイズ(封筒)にあわせながら、コピーしたい面を上にした状態で用紙を軽く差し込みます。続けて用紙おさえレバーを下げます。

4 【#】キーを押します。

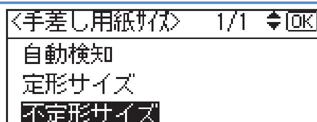


BDY027S

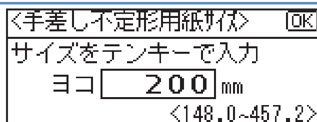
5 【▲】【▼】キーを押して［用紙サイズ］を選択し、【OK】キーを押します。



6 【▲】【▼】キーを押して[不定形サイズ]を選択し、【OK】キーを押します。

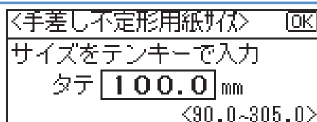


7 「ヨコ」の寸法をテンキーで入力し、【OK】キーを押します。



8 「タテ」の寸法をテンキーで入力し、【OK】キーを押します。

“設定されました” のメッセージが表示されます。





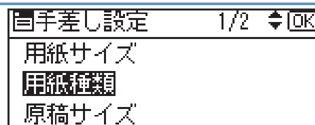
封筒にコピーする（つづき）

9 【#】キ ーを押します。

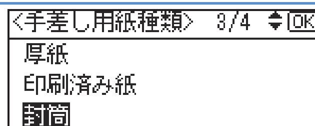


BDY027S

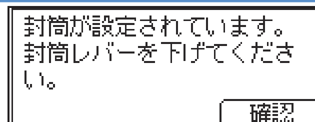
10 【▲】【▼】キーを押して[用紙種類]を選択し、【OK】キーを押します。



11 【▲】【▼】キーを押して[封筒]を選択し、【OK】キーを押します。



12 [確認]を押します。



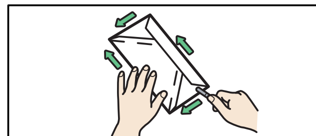
13 原稿をセットし 、【スタート】キーを押します。

14 コピー終了後は【 リセット 】キーを押して、設定を解除します。

15 封筒レバーを上げます。

補足

- うまく印刷できないときは、反り防止のため、封筒の端を一枚ずつペンなどでつぶしてください。


BDZ022S

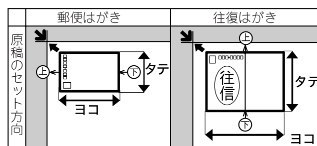
2

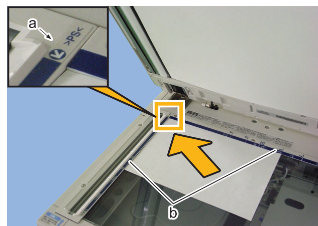
はがきにコピーする

手差しトレイではがきにコピーします。
1 枚手差しトレイを使用する場合は、CD-ROM に収録されている『コピー機能編』「はがきにコピーする」を参照してください。

1 原稿のコピーしたい面を下にし、左奥のセット基準にセットします。

原稿のセット方向は右図のとおりです。



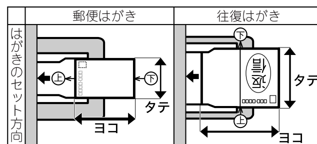


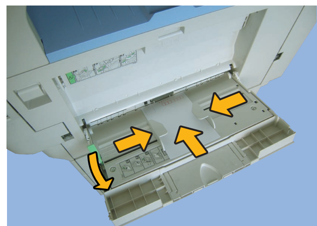
2 手差しトレイを開き、続けて用紙押さえレバーを持ち上げます。



3 用紙ガイド板をはがきのサイズに合わせながら、コピーしたい面を上にした状態で、はがきを軽く差し込み、続けて用紙おさえレバーを下げます。

はがきのセット方向は右図のとおりです。





2



はがきにコピーする（つづき）

4 【#】キ ーを押します。



BDY027S

5 【▲】【▼】キーを押して［用紙種類］を選択し、【OK】キーを押します。

手差し設定 1/2 OK
用紙サイズ
用紙種類
原稿サイズ

6 【▲】【▼】キーを押して［郵便ハガキ］または［インクジェット郵便ハガキ］を選択し、【OK】キーを押します。

<手差し用紙種類> 4/4 OK
郵便ハガキ
インクジェット郵便ハガキ
HG普通紙

7 【 スタート 】キーを押します。

8 コピー終了後は【 リセット 】キーを押して、設定を解除します。

9 手差しトレイを閉じます。

参照

- 1枚手差しトレイでコピーする場合について詳しくは、CD-ROM に収録されている『コピー機能編』「はがきにコピーする」を参照してください。

封筒に印刷する

封筒印刷が可能な用紙トレイは、手差しトレイと 1 枚手差しトレイです。
封筒の種類（形／厚さ／硬さ／サイズ／材質等）が多種多様なため、封筒の種類によっては「シワ・擦れ・汚れ・紙づまり」が発生することがあります。その場合は手差しトレイではなく 1 枚手差しトレイを使用してください。

手差しトレイを使う場合

Step 1 (P.11) 封筒をセットする → Step 2 は不要 → Step 3 (P.13 ～ 14) プリンタードライバーの設定をする

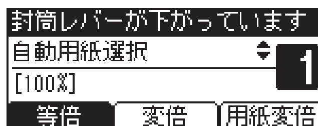
1 枚手差しトレイを使う場合

Step 1 (P.11) 封筒をセットする → Step 2 (P.12 ～ 13) 本体の設定をする → Step 3 (P.13 ～ 14) プリンタードライバーの設定をする

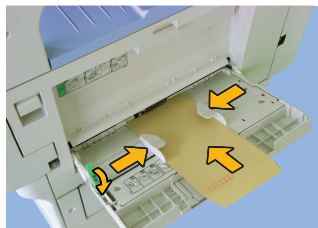
Step 1 封筒を手差しトレイまたは1 枚手差しトレイにセットする

1 封筒レバーを下げます。

封筒レバーを下げるとメッセージが表示されます。

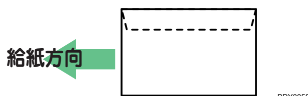


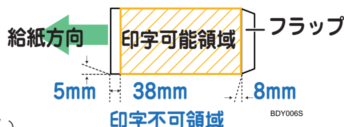
2 封筒をセットします。



● 手差しトレイにセットする
1. 用紙おさえレバーを持ち上げ、封筒の下側を給紙方向に向け、印字する面を上にしてセットします。
2. 用紙おさえレバーを下げます。

● 1 枚手差しトレイにセットする
1. 1 枚手差しトレイと 1 枚排紙トレイを開きます。
2. 封筒の下側を給紙方向に向け、用紙ガイド板を合わせながら、印字する面を上にしてセットします。

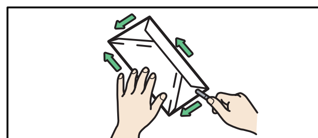




洋封筒は、フラップ（折り返し部分）を折り曲げてください。

補足

- 封筒のコピーをする場合は、P.7「封筒にコピーする」を参照してください。
- アプリケーションで宛名印刷のページサイズ設定や宛名作成をしたときは、郵便番号枠へ印字するための調整が必要となります。
- うまく印刷できないときは、反り防止のため、封筒の端を一枚ずつペンなどでつぶしてください。



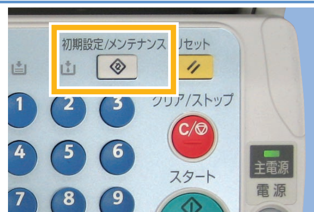
2

封筒に印刷する（つづき）

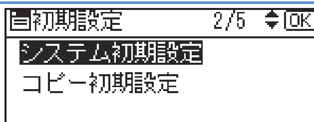
Step 2 本体で用紙サイズと用紙種類を設定する

ここでは 1 枚手差しトレイを使用する場合の、用紙サイズと用紙種類の設定の手順を説明しています。手差しトレイを使用する場合は、CD-ROM に収録されている『プリンター機能編』「厚紙、封筒、はがきをセットしたとき」を参照してください。

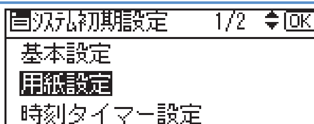
1 ［初期設定 ／メンテナンス］キーを押します。



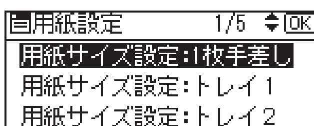
2 【▲】【▼】キーを押して［システム初期設定］を選択し、【OK】キーを押します。



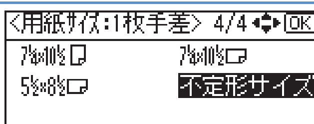
3 【▲】【▼】キーを押して［用紙設定］を選択し、【OK】キーを押します。



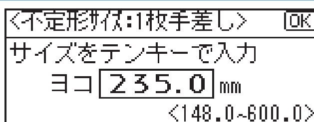
4 【▲】【▼】キーを押して［用紙サイズ設定:1枚手差し］を選択し、【OK】キーを押します。



5 【▲】【▼】キーを押して［不定形サイズ］を選択し、【OK】キーを押します。

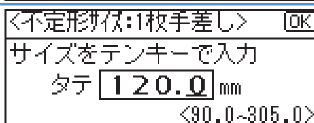


6 「ヨコ」の寸法をテンキーで入力し【OK】キーを押します。

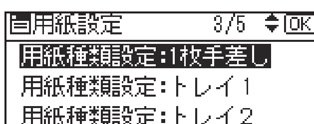


7 「タテ」の寸法をテンキーで入力し【OK】キーを押します。

“設定されました” のメッセージが表示されます。

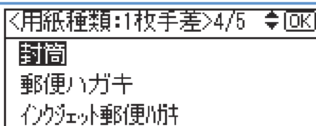


8 【▲】【▼】キーを押して［用紙種類設定:1枚手差し］を選択し、【OK】キーを押します。



2

9 【▲】【▼】キ ーを押して[封筒]を選択し、[OK]キーを押します。



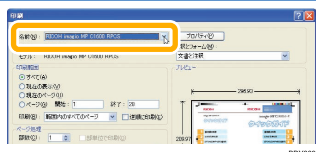
10 [初期設定／メンテナンス]キーを押します。

Step 3 プリンタードライバーで用紙サイズと用紙種類を設定して印刷する

ここでは Windows XP の画面で説明しています。他の OS をお使いになる場合は、操作が異なる場合があります。表示される画面は、お使いの環境によって異なります。

1 アプリケーションの[ファイル]メニューから[印刷]を選びます。

2 [プリンタ名]ボックスのドロップダウンメニューから本機を選び、[プロパティ]をクリックします。



BDY009S

3 [基本]タブの[原稿サイズ]ボックスのドロップダウンメニューから、「不定形サイズ ...」を選び ［長辺：］［短辺：］を入力し、［OK］ をクリックします。



BDY010S

4 [基本]タブの[給紙トレイ] ボックスのドロップダウンメニューから、「手差しトレイ(または 1 枚手差しトレイ)」を選びます。



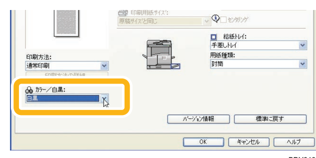
BDY011S

5 [用紙種類]ボックスのドロップダウンメニューから「封筒」を選びます。



BDY012S

6 [カラー／白黒] ボックスが「白黒 (またはカラー)」になっていることを確認します。



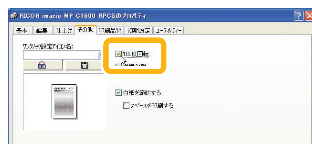
BDY013S

2



封筒に印刷する（つづき）

7 ［その他］タブを選択し、［180 度回転］チェックボックスにチェックを入れて［OK］をクリックします。



BDY014S

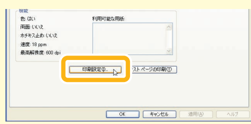
8 ［基本］タブを選択し、［OK］をクリックして、印刷の指示をします。

プリンタードライバーの設定を事前登録する

プリンタードライバーに設定を事前登録しておくと、アプリケーションから印刷する場合のように印刷のたびに設定をする必要がなくなります。

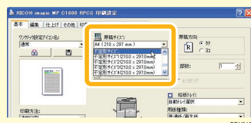
事前登録するには ...

1. ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選びます。
2. ［プリンタとFAX］を選びます。
3. 本機のアイコンを選び、［ファイル］メニューから［プロパティ］を選びます。
4. ［全般］タブにある［印刷設定］をクリックすると、印刷設定が表示されます。



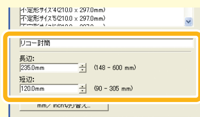
BDY015S

5. ［初期設定］タブの［不定形サイズ ...］をクリックします。
「不定形サイズの登録」ダイアログが開きます。



BDY016S

6. ［不定形サイズ：］を選択し［不定形サイズ名：］［長辺：］［短辺：］を入力し、［OK］をクリックします。



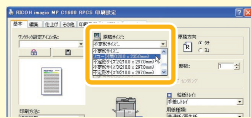
BDY020S



BDY008S

※フラップを除いたサイズとなります。

［基本］タブの［原稿サイズ］ボックスのドロップダウンメニューから登録した封筒サイズが選べるようになります。



BDY022S

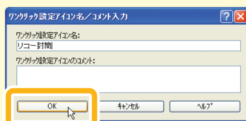
2

ワンクリック設定

封筒印刷の設定を「ワンクリック設定」に登録しておくと、次回印刷する時に設定の内容を呼び出すことができます。

「ワンクリック設定」を登録するには ...

1. P.13「プリンタードライバーで用紙サイズと用紙種類を設定して印刷する」の手順7 で［OK］の代わりに［ ］をクリックします。
2. ワンクリック設定アイコン名／コメントを入力して［OK］をクリックします。



BDY023S

参照

・ 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

2

ファクスを送信する（メモリー送信）

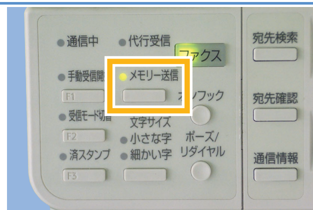
送信には、メモリー送信と直接送信の2 つの種類があります。メモリー送信は、原稿を一度メモリーに蓄積してから自動的に送信を開始します。直接送信は、すぐに相手先にダイヤルし、原稿を読み取りながら送信します。

1 “ファクスできます”が画面に表示されていることを確認します。

ファクス以外の機能が表示されているときは、操作部左側の【 ファクス 】キーを押します。

2 【 メモリー送信 】のランプが点灯していることを確認します。

通常はメモリー送信が選択されています。
ランプが点灯していないときは、直接送信が選択されているので、【 メモリー送信 】キーを押します。



AZG026S

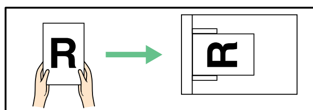
3 自動原稿送り装置に原稿をセットします。

縦位置の原稿は、原稿の先頭から読み取られるように原稿をセットします。

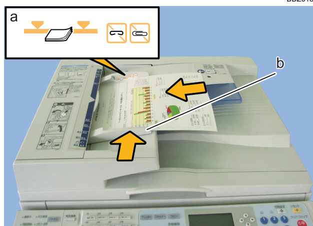
1. 原稿ガイドを原稿サイズに合わせます。

2. ファクスしたい面を上にし、原稿をそろえて自動原稿送り装置にセットします。

原稿は上限表示を超えないようにセットしてください。原稿は先頭ページを一番上にセットしてください。送信する原稿が 1 枚だけ、または本のページを送信する場合は、原稿ガラスにセットすることもできます。原稿のセットについて詳しくは、P.5の手順5「基本的なコピーのとりかた」を参照してください。ARDF をお使いの場合は、両面原稿をセットすることができます。両面原稿のファクスについて詳しくは、CD-ROM に収録されている『ファクス機能編』「両面原稿を読み取る」を参照してください。



BDZ018S



AZG025S

a）上限表示　　b）原稿ガイド

4 送信する原稿に合わせて読み取り条件を設定します。

- 原稿種類：文字、写真
- 文字サイズ（解像度）：ふつう字、小さな字、細かい字
- 読み取り濃度：手動濃度調整（5 段階）

5 テンキーまたはワンタッチキーで相手先を指定します。

相手先を間違えたときは【 クリア/ストップ 】キーを押して入力し直します。

ファクスできます　100%
原稿をセットし、宛先を指定
001赤坂支店　計1件
宛先追加 | トーン | 拡張送信

6 必要に応じて、済スタンプを設定します。

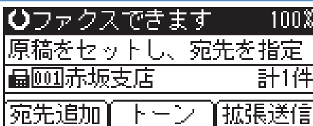
ユーザーファンクションキー[F3]（【済みスタンプ】キー：操作パネル左下）を押して、ランプを点灯させます。取り消すときは、もう一度ユーザーファンクションキー[F3]を押し、ランプを消します。

7 【 スタート 】キーを押します。

自動原稿送り装置に原稿をセットした場合は、自動的に送信されます。
終了までお待ちください。原稿読み取り後に、済スタンプランプは消灯します。

補足

- 原稿ガラスで複数の原稿を送信したいときは、原稿の読み取りが終了したら、次の原稿を60秒以内にセットし、【スタート】キーを押します。手順 4 の操作で、読み取り条件を変更することもできます。
- 最後の原稿の読み取りが終了したら、【#】キーを押してください。



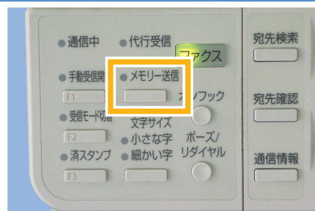
ファクスを送信する（直接送信）

1 “ファクスできます” が画面に表示されていることを確認します。

ファクス以外の機能が表示されているときは、操作部左側の【ファクス】キーを押します。

2 【メモリー送信】のランプが消灯していることを確認します。

ランプが点灯しているときは、メモリー送信が選択されているので、【メモリー送信】キーを押します。



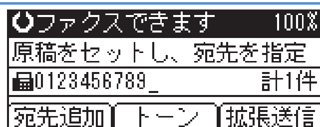
3 自動原稿送り装置に原稿をセットします。

4 送信する原稿に合わせて読み取り条件を設定します。

- 原稿種類：文字、写真
- 文字サイズ（解像度）：ふつう字、小さな字、細かい字
- 読み取り濃度：手動濃度調整（5 段階）

5 テンキーまたはワンタッチキーで相手先を指定します。

相手先を間違えたときは【クリア/ストップ】キーを押して入力し直します。



6 必要に応じて、済スタンプを設定します。

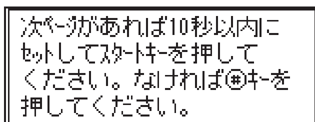
ユーザーファンクションキー[F3]（【済みスタンプ】キー：操作パネル左下）を押して、ランプを点灯させます。取り消すときは、もう一度ユーザーファンクションキー[F3]を押し、ランプを消します。

7 【スタート】キーを押します。

自動原稿送り装置に原稿をセットした場合は、自動的に送信されます。
終了までお待ちください。原稿読み取り後に、済スタンプランプは消灯します。

補足

- 原稿ガラスで複数の原稿を送信したいときは、原稿の読み取りが終了したら、次の原稿を 10秒以内にセットし、【スタート】キーを押します。手順 4 の操作で、読み取り条件を変更することもできます。
- 最後の原稿の読み取りが終了したら、【#】キーを押してください。.



参照

- 読み取り条件について詳しくは、CD-ROM に収録されている『ファクス機能編』「読み取り条件を設定する」を参照してください。
- 宛先の検索について詳しくは、CD-ROMに収録されている『ファクス機能編』「相手先を指定する」を参照してください。
- 済スタンプが薄くなってきたときは、インクカートリッジを交換してください。インクカートリッジの交換について詳しくは、別冊の『こんなときには』「済スタンプを交換する」を参照してください。

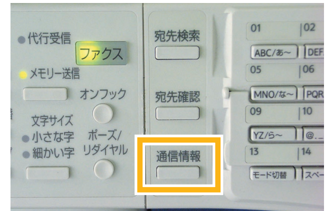
送信結果を確認する

送信の結果は画面上で確認できます。

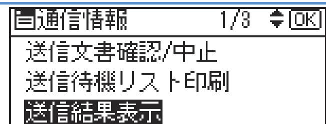
1 **“ファクスできます”が画面に表示されていることを確認します。**

ファクス以外の機能が表示されているときは、操作部左側の【 ファクス 】キーを押します。

2 **【 通信情報 】キーを押します。**



3 **【▲】【▼】キーを押して[送信結果表示]を選択し、【OK】キーを押します。**



4 **【▲】【▼】キーを押して送信結果を確認します。**

ファクスで送信したときの宛先には、相手先のファクスに登録されている発信元名称（表示用）または宛先ファクス番号が表示されます。



5 **【 戻る 】キーを2回押して、確認を終了します。**

補足

- 送信結果を印刷して確認することもできます。
- 「送信結果メール通知」機能によって、「通信結果レポート」と「直接送信結果レポート」の内容をメールで送信し、パソコン上で確認できます。詳しくは、CD-ROMに収録されている『ファクス機能編』「送信者を設定する」を参照してください。

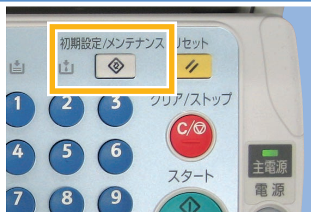
受信ファクスをメモリー転送する

受信した原稿を印刷し、さらにあらかじめ登録してある相手先（転送先）へ転送します。外出先を転送先として登録しておけば、外出先でも受信した原稿を見ることができます。

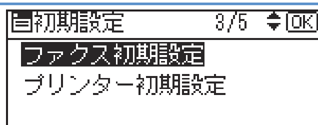
操作の前に

- 転送先に指定できるのは、アドレス帳に登録されている宛先だけです。アドレス帳の登録について詳しくは、P.22「ファクスの宛先を登録する」を参照してください。
- ここでは、ワンタッチキーを使用して転送先を指定する手順が記載されています。ワンタッチキーを使用して転送先を指定するには、宛先が、登録番号001～032に登録されている必要があります。

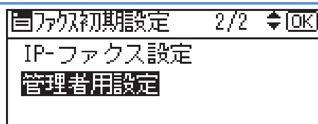
1 【初期設定／メンテナンス】キーを押します。



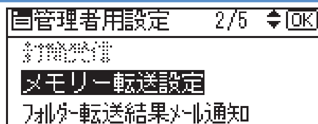
2 【▲】【▼】キーを押して［ファクス初期設定］を選択し、【OK】キーを押します。



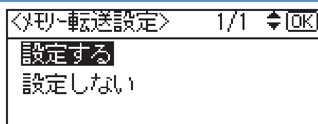
3 【▲】【▼】キーを押して［管理者用設定］を選択し、【OK】キーを押します。



4 【▲】【▼】キーを押して［メモリー転送設定］を選択し、【OK】キーを押します。

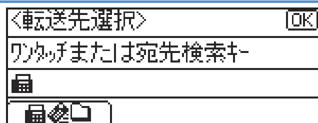


5 【▲】【▼】キーを押して［設定する］を選択し、【OK】キーを押します。

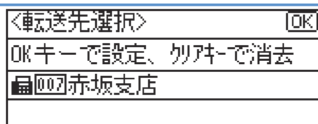


6 ワンタッチキーを押して、転送先を選択します。

間違えたときは、【クリア／ストップ】キーを押して選択し直します。



7 【OK】キーを押して、設定を確定します。



8 【初期設定／メンテナンス】キーを押して、設定を終了します。



- アドレス帳への登録について詳しくは、CD-ROMに収録されている『初期設定編』「宛先・ユーザーを登録する」を参照してください。

2

スキャンした画像をメールで送る

操作の前に

・アドレス帳に宛先を登録してのご利用をお勧めしております。アドレス帳の登録について詳しくは、P.26「メール宛先を登録する」を参照してください。

1 “読み取りできます”が画面に表示されていることを確認します。

スキャナー以外の機能が表示されているときは、操作部中央の【スキャナー】キーを押します。
前の設定が残っていないことを確認します。前の設定が残っているときは【リセット】キーを押します。

読み取りできます 100%
原稿をセットし、宛先を指定
計0件
直接入力 送信条件

2 [ ]を押して、[ ]の画面に切り替えます。

読み取りできます 100%
原稿をセットし、宛先を指定
計0件
直接入力 送信条件

3 原稿をセットします。

必要に応じて、原稿種類と読み取り濃度を設定します。

4 ワンタッチキーを押し、送信先を指定します。

複数の送信先を指定することもできます。

読み取りできます 100%
原稿をセットし、宛先を指定
001赤坂支店 計1件
直接入力 送信条件

5 ［送信条件］の［送信者名］を選択し、送信者を指定します。

必要に応じて［送信条件］の［受信確認］、［件名入力］［解像度］などを選択し、必要な設定をします。

送信条件 1/4 OK
送信者名
受信確認
解像度

6 【スタート】キーを押します。

●原稿ガラスで読み取った場合

原稿が1枚の場合は、【#】キーを押します。追加原稿がある場合は、原稿をセットして【スタート】キーを押します。原稿が無くなるまで、この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取り終えたら、【#】キーを押します。

●自動原稿送り装置で読み取った場合

読み取り後、すぐに送信が開始されます。

補足

・送信先を複数選択したときは、【▲】【▼】キーを押すと選択した送信先が順に表示されます。
・送信先の選択を解除するには、解除する送信先を送信先表示欄に表示させ、【クリア／ストップ】キーを押します。
・［システム初期設定］の設定で、管理者メールアドレスを［送信者］に指定しておくことができます。管理者メールアドレスを［送信者］に設定しておくと、メール送信時に［送信者］を指定することなく、送信することができます。設定方法について詳しくは、CD-ROMに収録されている『初期設定編』「システム初期設定」を参照してください。
・読み取りを中止するには【クリア／ストップ】キーを押します。

参照

・手順3の原稿種類と読み取り濃度の設定について詳しくは、CD-ROMに収録されている『スキャナー機能編』「原稿種類を指定する」、「読み取り濃度を調整する」を参照してください。
・手順4の送信先の指定について詳しくは、CD-ROMに収録されている『スキャナー機能編』「メール送信先を指定する」を参照してください。
・手順5の送信者の指定、受信確認、件名入力、解像度の設定について詳しくは、CD-ROMに収録されている『スキャナー機能編』「メール送信者を指定する」、「受信確認を設定する」、「メールの件名を設定する」、「送信条件を設定する」を参照してください。

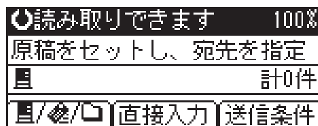
スキャンした画像をフォルダーに送る

操作の前に

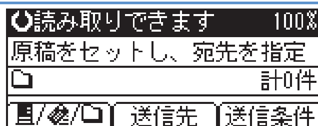
・アドレス帳に宛先を登録してのご利用をお勧めしております。アドレス帳の登録について詳しくは、P.28「フォルダー宛先を登録する」を参照してください。

1 “読み取りできます”が画面に表示されていることを確認します。

スキャナー以外の機能が表示されているときは、操作部中央の【スキャナー】キーを押します。
前の設定が残っていないことを確認します。前の設定が残っているときは【リセット】キーを押します。



2 [ ] を押して、[ ] の画面に切り替えます。



3 原稿をセットします。

必要に応じて、原稿種類と読み取り濃度を設定します。

4 ワンタッチキーを押し、送信先を指定します。

複数の送信先を指定することもできます。
必要に応じて［送信条件］を押し、［解像度］や［原稿セット方向］などを設定します。



5 【スタート】キーを押します。

●原稿ガラスで読み取った場合

原稿が1枚の場合は、【#】キーを押します。追加原稿がある場合は、原稿をセットして【スタート】キーを押します。原稿が無くなるまで、この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取り終えたら、【#】キーを押します。

●自動原稿送り装置で読み取った場合

読み取り後、すぐに送信が開始されます。

補足

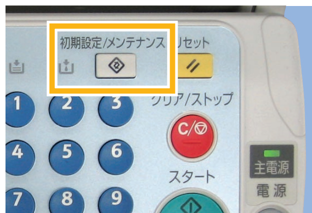
・送信先を複数選択したときは、【▲】【▼】キーを押すと選択した送信先が順に表示されます。
・送信先の選択を解除するには、解除する送信先を送信先表示欄に表示させ、【クリア／ストップ】キーを押します。
・読み取りを中止するには【クリア／ストップ】キーを押します。

参照

・手順3の原稿種類と読み取り濃度の設定について詳しくは、CD-ROMに収録されている『スキャナー機能編』「原稿種類を指定する」、「読み取り濃度を調整する」を参照してください。
・手順4の送信先の指定と送信条件の設定について詳しくは、CD-ROMに収録されている『スキャナー機能編』「フォルダー送信先を指定する」、「送信条件を設定する」を参照してください。

ファクスの宛先を登録する

1 **［初期設定／メンテナンス］キーを押します。**



2 **【▲】【▼】キーを押して［システム初期設定］を選択し、【OK】キーを押します。**

初期設定 2/5 OK
システム初期設定
コピー初期設定

3 **【▲】【▼】キーを押して［管理者用設定］を選択し、【OK】キーを押します。**

システム初期設定 2/2 OK
インターフェース設定
ファイル転送設定
管理者用設定

4 **【▲】【▼】キーを押して［アドレス帳登録／変更／消去］を選択し、【OK】キーを押します。**

管理者用設定 1/6 OK
アドレス帳登録/変更/消去
グループ登録/変更/消去
アドレス帳リスト印刷

5 **【▲】【▼】キーを押して［登録／変更］を選択し、【OK】キーを押します。**

アドレス帳登録/変更 1/1 OK
登録/変更
消去

6 **ファクス番号を登録したいユーザーの登録番号をテンキーまたはワンタッチキーで入力し、【OK】キーを押します。**

<アドレス帳登録/変更> OK
登録/変更する登録番号を入力
018 (001~032はワンタッチキー)
検索

登録番号 001～032 はワンタッチキーを押すと設定できます。
［検索］を押すと、名称、リスト表示、登録番号、ユーザーコード、ファクス番号、アドレス、フォルダー宛先から検索することができます。

7 **【OK】キーを 2 回押します。**

<名前> OK
名前を入力してください。
図あ 赤坂支店

8 **［宛先設定］を押します。**

<アドレス帳登録/変更> OK
018 赤坂支店
(必要項目設定後OKキーで終了)
宛先設定 登録番号

9 【▲】【▼】キーを押して［ファクス関連情報］を選択し、【OK】キーを押します。

10 ファクス番号をテンキーで入力します。

11 ［オプション］を押して設定 F コードや海外送信モードなどのオプション設定を設定します。

オプション設定を設定しない場合は、［OK］を押して手順 12 に進みます。

12 ［設定終了］を押します。

13 【OK】キーを押します。

14 【 初期設定／メンテナンス 】キーを押します。

参照

- 名前の登録について詳しくは、CD - ROM に収録されている『初期設定編』「名前を登録する」を参照してください。
- 文字の入力方法については、別冊の『本機のご利用にあたって』「文字の入力のしかた」を参照してください。

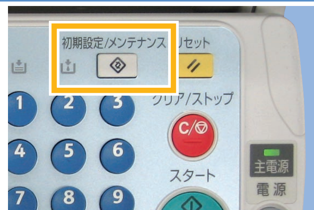
3

IP- ファクス宛先を登録する

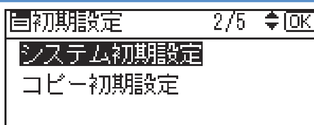
重要

- IP-ファクスの宛先を送信者（送信番号）として使用するときは、あらかじめユーザーコードを登録しておく必要があります。

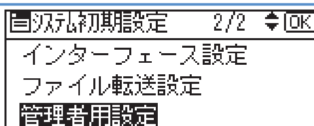
1 【初期設定／メンテナンス】キーを押します。



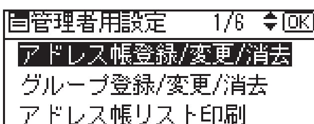
2 【▲】【▼】キーを押して［システム初期設定］を選択し、【OK】キーを押します。



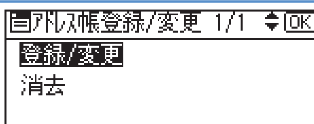
3 【▲】【▼】キーを押して［管理者用設定］を選択し、【OK】キーを押します。



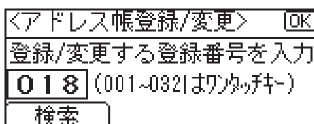
4 【▲】【▼】キーを押して［アドレス帳登録／変更／消去］を選択し、【OK】キーを押します。



5 【▲】【▼】キーを押して［登録／変更］を選択し、【OK】キーを押します。

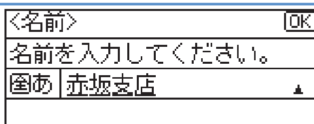


6 IP- ファクス宛先を登録したいユーザーの登録番号をテンキーまたはワンタッチキーで入力し、【OK】キーを押します。

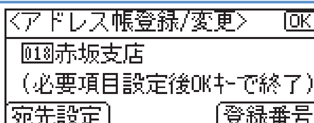


登録番号 001～032 はワンタッチキーを押すと設定できます。
［検索］を押すと、名称、リスト表示、登録番号、ユーザーコード、ファクス番号、アドレス、フォルダー宛先から検索することができます。

7 【OK】キーを 2 回押します。



8 ［宛先設定］を押します。



9 【▲】【▼】キーを押して［ファクス関連情報］を選択し、【OK】キーを押します。

宛先設定 2/3 OK
ファクス関連情報
メール関連情報
設定終了

10 ［IP］を押します。

<ファクス関連情報> OK
ファクス宛先を入力
オプション トーン IP

11 【▲】【▼】キーを押して使用するプロトコルを選択し、【OK】キーを押します。

<プロトコル選択> 1/1 OK
H.323
SIP

12 IP-ファクス宛先を入力し、【OK】キーを押します。

<IP-ファクス宛先> OK
IP-ファクス宛先を入力
abc 192.168.0.1

13 ［オプション］を押して設定する項目を設定します。

<ファクス関連情報> OK
ファクス宛先を入力
192.168.0.1
オプション トーン IP

14 ［設定終了］を押します。

宛先設定 2/3 OK
ファクス関連情報
メール関連情報
設定終了

15 【OK】キーを押します。

<アドレス帳登録/変更> OK
018 赤坂支店
（必要項目設定後OKキーで終了）
宛先設定 登録番号

16 【初期設定／メンテナンス】キーを押します。

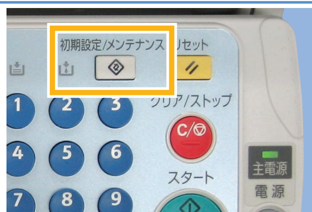
参照

- 名前の登録について詳しくは、CD - ROM に収録されている『初期設定編』「名前を登録する」を参照してください。
- 文字の入力方法については、別冊の『本機のご利用にあたって』「文字の入力のしかた」を参照してください。

3

メール宛先を登録する

1 【初期設定／メンテナンス】キーを押します。



BDY026S

2 【▲】【▼】キーを押して［システム初期設定］を選択し、【OK】キーを押します。

初期設定　2/5　OK
システム初期設定
コピー初期設定

3 【▲】【▼】キーを押して［管理者用設定］を選択し、【OK】キーを押します。

システム初期設定　2/2　OK
インターフェース設定
ファイル転送設定
管理者用設定

4 【▲】【▼】キーを押して［アドレス帳登録／変更／消去］を選択し、【OK】キーを押します。

管理者用設定　1/6　OK
アドレス帳登録/変更/消去
グループ登録/変更/消去
アドレス帳リスト印刷

5 【▲】【▼】キーを押して［登録／変更］を選択し、【OK】キーを押します。

アドレス帳登録/変更　1/1　OK
登録/変更
消去

6 メール宛先を登録したいユーザーの登録番号をテンキーまたはワンタッチキーで入力し、【OK】キーを押します。

<アドレス帳登録/変更>　OK
登録/変更する登録番号を入力
018　(001~032はワンタッチキー)
検索

登録番号 001 ～ 032 はワンタッチキーを押すと設定できます。
［検索］を押すと、名称、リスト表示、登録番号、ユーザーコード、ファクス番号、アドレス、フォルダー宛先から検索することができます。

7 【OK】キーを 2 回押します。

<名前>　OK
名前を入力してください。
漢あ　赤坂支店

8 ［宛先設定］を押します。

<アドレス帳登録/変更>　OK
018赤坂支店
(必要項目設定後OKキーで終了)
宛先設定　登録番号

3

9 【▲】【▼】キーを押して［メール関連情報］を選択し、【OK】キーを押します。

10 メールアドレスを入力し、【OK】キーを押します。

メールアドレスは半角英数 128 文字以内で入力してください。

11 【▲】【▼】キーを押してメールアドレスの使用対象を選択し、【OK】キーを押します。

12 【▲】【▼】キーを押してSMTPサーバーを経由するかしないかを設定し、【OK】キーを押します。

13 ［設定終了］を押します。

14 【OK】キーを押します。

15 【 初期設定／メンテナンス 】キーを押します。

グループが登録されている場合は、続けてグループに登録することができます。

参照

- グループの登録方法について詳しくは、CD - ROM に収録されている『初期設定編』「宛先をグループに登録する」を参照してください。
- 名前の登録について詳しくは、CD - ROM に収録されている『初期設定編』「名前を登録する」を参照してください。

3

フォルダー宛先を登録する

SMB のフォルダー宛先を登録するとき

1 [初期設定／メンテナンス] キーを押します。



BDY026S

2 【▲】【▼】キーを押して[システム初期設定]を選択し、[OK]キーを押します。

初期設定　2/5　OK
システム初期設定
コピー初期設定

3 【▲】【▼】キーを押して［管理者用設定］を選択し、［OK］キーを押します。

システム初期設定　2/2　OK
インターフェース設定
ファイル転送設定
管理者用設定

4 【▲】【▼】キーを押して［アドレス帳登録／変更／消去］を選択し、［OK］キーを押します。

管理者用設定　1/6　OK
アドレス帳登録/変更/消去
グループ登録/変更/消去
アドレス帳リスト印刷

5 【▲】【▼】キーを押して[登録／変更]を選択し、［OK］キーを押します。

アドレス帳登録/変更　1/1　OK
登録/変更
消去

6 フォルダー宛先を登録したいユーザーの登録番号をテンキーまたはワンタッチキーで入力し、[OK]キーを押します。

<アドレス帳登録/変更>　OK
登録/変更する登録番号を入力
018　(001~032はワンタッチキー)
検索

登録番号001～032 はワンタッチキーを押すと設定できます。［検索］を押すと、名称、リスト表示、登録番号、ユーザーコード、ファクス番号、アドレス、フォルダー宛先から検索することができます。

7 ［OK］キーを 2 回押します。

<名前>　OK
名前を入力してください。
図あ　赤坂支店

8 ［宛先設定］ を押します。

<アドレス帳登録/変更>　OK
018赤坂支店
(必要項目設定後OKキーで終了)
宛先設定　登録番号

9 【▲】【▼】キーを押して［認証情報］を選択し、［OK］キーを押します。

宛先設定　1/3　OK
認証情報
認証保護
設定終了

10 【▲】【▼】キーを押して［フォルダー認証］を選択し、【OK】キーを押します。

認証情報	1/2 OK
ユーザーコード	
SMTP認証	
フォルダー認証	

11 【▲】【▼】キーを押して[別の認証情報を指定]を選択し、[ユーザー名]を押します。

<フォルダー認証>	2/2 OK
別の認証情報を指定	
ユーザー名	パスワード

12 ログインユーザー名を入力して、【OK】キーを押します。

「ログインユーザー名」は半角英数 64 文字以内で入力してください。

<ログインユーザー名>	OK
ユーザー名を入力してください	
abc	_

13 ［パスワード］を押します。

<フォルダー認証>	2/2 OK
別の認証情報を指定	
ユーザー名	パスワード

14 パスワードを入力して、【OK】キーを押します。

パスワードは半角英数64 文字以内で入力してください。

<ログインパスワード>	OK
パスワードを入力してください	
abc	_

15 確認用にもう一度パスワードを入力して、【OK】キーを押します。

<パスワード確認>	OK
パスワードを再入力してください	
abc	_

16 【OK】キーを押します。

<フォルダー認証>	2/2 OK
別の認証情報を指定	
ユーザー名	パスワード

17 【 戻る 】キーを押します。

認証情報	1/2 OK
ユーザーコード	
SMTP認証	
フォルダー認証	

18 【▲】【▼】キーを押して［フォルダー関連情報］を選択し、【OK】キーを押します。

宛先設定	3/3 OK
フォルダー関連情報	
登録先グループ	
	設定終了

19 【▲】【▼】キーを押して［SMB］を選択し、【OK】キーを押します。

プロトコル選択	1/1 OK
SMB	
FTP	
NCP	

3



フォルダー宛先を登録する（つづき）

20 **【▲】【▼】キーを押して[ネットワーク参照]を選択し、【OK】キーを押します。**

アクセス認証されているフォルダー宛先だけがブラウザーネットワーク上に表示されます。

〈パス指定方法〉 1/1 OK
直接入力
ネットワーク参照

21 **【▲】【▼】【◀】【▶】キーを押してワークグループを選択し、【OK】キーを押します。**

選択されたワークグループのコンピュータが表示されます。

〈ネットワーク参照〉 1/1 OK
ABCD-NET WORKGROUP
上へ 取消 パス決定

22 **【▲】【▼】【◀】【▶】キーを押してクライアントコンピューターを選択し、【OK】キーを押します。**

ログイン画面が表示されたときは、認証されているユーザー名とパスワードを入力してログインしてください。

〈ネットワーク参照〉 1/1 OK
ABCD-SERV... INTERNETF...
MD-RESERV...
上へ 取消 パス決定

23 **【▲】【▼】【◀】【▶】キーを押して登録したいフォルダーを選択し、［パス決定］を押します。**

［上へ］を押すと階層を切り替えることができます。

〈ネットワーク参照〉 1/1 OK
SharedDocs
上へ 取消 パス決定

24 **【OK】キーを押します。**

〈パス決定〉 OK
MD-TESTXPHOMJ
SharedDocs

25 **【OK】キーを押します。**

〈送信先確認〉 OK
SMB ¥¥MD-TESTXPHOMJ¥SharedDocs
接続テスト

26 **【 戻る 】キーを押します。**

プロトコル選択 1/1 OK
SMB
FTP
NCP

27 **［設定終了］を押します。**

宛先設定 3/3 OK
フォルダー関連情報
登録先グループ
設定終了

28 **【OK】キーを押します。**

〈アドレス帳登録/変更〉 OK
[018]赤坂支店
（必要項目設定後OKキーで終了）
宛先設定 登録番号

29 **【 初期設定／メンテナンス 】キーを押します。**


参照

- 名前の登録について詳しくは、CD - ROM に収録されている『初期設定編』「名前を登録する」を参照してください。
- 直接入力について詳しくは、CD - ROM に収録されている『初期設定編』「SMB のフォルダーを直接指定するとき」を参照してください。

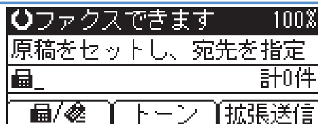
宛先名／ヨミガナから検索する

ここではファクス宛先を検索する方法について説明しています。スキャナー宛先の場合は【スキャナー】キーを押したあと、同様の手順で検索できます。

重要

・「システム初期設定」の「管理者用設定」で「LDAP 検索」を「しない」に設定してある場合、手順3の画面は表示されません。

1 **[/] で、宛先種別を [ ] または [ ] の画面に切り替えます。**

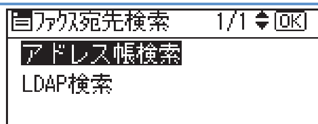


2 **【宛先検索】キーを押します。**

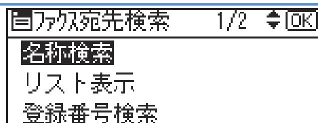


BDY007S

3 **【▲】【▼】キーを押して［アドレス帳検索］を選択し、【OK】キーを押します。**

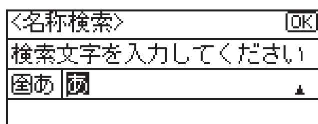


4 **【▲】【▼】キーを押して［名称検索］を選択し、【OK】キーを押します。**



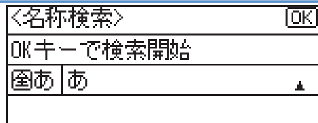
5 **検索文字を入力し、【OK】キーを押します。**

入力したい文字の種類により、【モード切替】キーを押してモードを切り替えます。ひらがな・カタカナ・漢字・英数字・記号で検索できます。間違えたときは【OK】キーを押す前に【クリア/ストップ】キーを押して入力し直します。



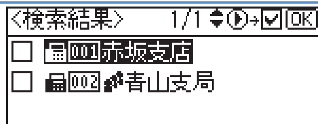
6 **入力された文字を確認し、【OK】キーを押します。**

検索が終了すると検索結果が表示されます。



7 **【▲】【▼】キーを押して宛先を選択し、【▶】キーを押してチェックをつけます。**

複数の宛先を選択することもできます。
チェックをはずすときは【◀】キーを押します。



8 **【OK】キーを押します。**

補足

・該当する宛先がないときは、「該当する宛先は登録されていません。」とメッセージが表示されます。［確認］を押して手順 4 の画面に戻り、やり直します。
・ひとつの宛先を重複して指定することはできません。「この宛先はすでに設定されています。」とメッセージが表示されるときは［確認］を押して待機中の画面に戻ります。
・宛先を追加するときは、［宛先追加］を押します。
・文字の入力方法については、別冊の『本機のご利用にあたって』「文字入力のしかた」を参照してください。

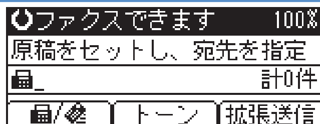
宛先リストから検索する

ここではファクス宛先を検索する方法について説明しています。スキャナー宛先の場合は【スキャナー】キーを押したあと、同様の手順で検索できます。

重要

- 「システム初期設定」の「管理者用設定」で「LDAP 検索」を「しない」に設定してある場合、手順３の画面は表示されません。

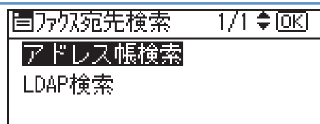
1 ［ 📠/🖨 ］で、宛先種別を［📠］または［🖨］の画面に切り替えます。



2 ［ 宛先検索 ］キーを押します。

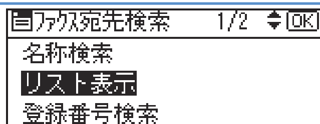


3 【▲】【▼】キーを押して［アドレス帳検索］を選択し、【OK】キーを押します。



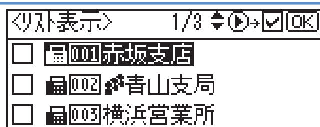
4 【▲】【▼】キーを押して［リスト表示］を選択し、【OK】キーを押します。

宛先が登録番号順に表示されます。



5 【▲】【▼】キーを押して宛先を選択し、【▶】キーを押してチェックをつけます。

複数の宛先を選択することもできます。
チェックをはずすときは【◀】キーを押します。



6 【OK】キーを押します。

補足

- ひとつの宛先を重複して指定することはできません。「この宛先はすでに設定されています。」とメッセージが表示されるときは［確認］を押して待機中の画面に戻ります。
- 宛先を追加するときは、［宛先追加］を押します。

3

こんな出力紙が出たら

出力紙に白いスジが入ったとき、色ずれが発生したとき

出力紙に白いスジが入ったとき、色ずれが発生したときは、以下の調整を行います。

ノズル抜けの出力イメージ



AZG019S

ヘッドクリーニング（P.34～36）

↓ 解決しないとき

リフレッシング（P.37）

出力紙の色がぼやけたとき、縦方向の罫線がずれたとき

出力紙の色がぼやけたとき、縦方向の罫線がずれたときは、以下の調整を行います。

出力紙の罫線にずれが発生

Sun.	Mon.	Tue.	Wed.
31	1	2	3
7	8	9	10
14	15	16	17

BDZ012S

ヘッドクリーニング（P.34～36）

↓ 解決しないとき

ヘッド位置調整（P.38～39）

補足

- プリンター機能を利用している際に罫線ずれが発生した場合、プリンタードライバーの[印刷品質]タブの中にある、「用紙種類に対する画質速度のバランス」で「画質優先」を選択することで罫線ずれが改善される場合があります。ただし、「画質優先」を選択した場合、印刷速度は遅くなります。

4

ヘッドクリーニング

ノズルチェックパターンを印刷する

本機はインクをノズルから吐出することで印刷を行いますが、まれにインクを吐き出すノズルにインクがつまることがあります。これを「ノズル抜け現象」と呼びます。
特定の色が印刷されなかったり、かすれて印刷される場合はノズル抜け現象が起きている可能性がありますので、以下の手順に従ってノズルチェックを行い、ノズル抜けが起きている場合はヘッドクリーニングを行ってください。

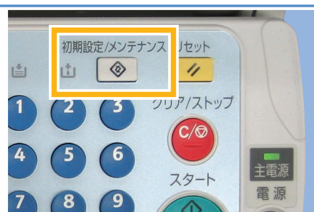
操作の前に

- 封筒レバーが上がっていることを確認してください。下がっていると印刷できません。封筒レバーの位置については、P.3「操作に必要な各部の名称」を参照してください。
- 1枚手差しトレイと1枚排紙トレイが閉じていることを確認してください。開いていると印刷できません。
- 給紙トレイ1にA4▭、または$8^1/_2$×11▭の用紙がセットされていることを確かめてください。用紙が無い場合は、ノズルチェックパターンが印刷されません。
- 使用できる用紙種類は、普通紙、または再生紙のみです。

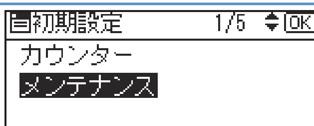
重要

- ノズルチェックパターンの印刷中は、他の操作を行わないでください。

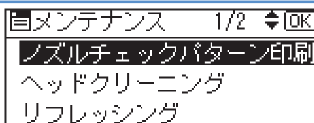
1 【初期設定／メンテナンス】キーを押します。



2 【▲】【▼】キーを押して［メンテナンス］を選択し、【OK】キーを押します。

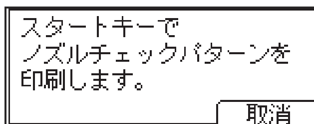


3 【▲】【▼】キーを押して［ノズルチェックパターン印刷］を選択し、【OK】キーを押します。



4 【スタート】キーを押します。

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンを確認します。ノズルチェックパターンの確認について詳しくは、P.35「ノズルチェックパターンを確認する」を参照してください。

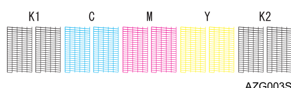


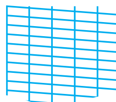
4

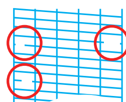
ノズルチェックパターンを確認する

1 **ノズルチェックパターンの印刷結果を確認します。**

ノズルチェックパターンに記載されている「K1」、「C」、「M」、「Y」、「K2」は、本機の［初期設定］にある［メンテナンス］の［リフレッシング］、［ヘッドクリーニング］の［ブラック 1］、［シアン］、［マゼンタ］、［イエロー］、［ブラック 2］に対応しています。
例えばテストパターンの「K1」がノズル抜けしている場合は、［ヘッドクリーニング］、または［リフレッシング］の［ブラック 1］を選択して実行することでノズル抜けを解消できます。







正常な印刷結果　ノズル抜けが発生している場合

2 **［実行］を押してヘッドクリーニングを行います。**

正常な印刷結果が得られた場合は、［終了］を押し、【初期設定 / メンテナンス】キーを押します。

印刷を終了しました。
続けてﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞする場合は[実行]を押してください。
実行　終了

ヘッドクリーニングを行う

重要

- ヘッドクリーニングを行うとインクを消耗します。
- ヘッドクリーニング中は他の操作を行わないでください。
- 1 色でもインクがなくなるとヘッドクリーニングできません。
- インクが残り少なかったり、クリーニング中にインクがなくなると最後までクリーニングできないことがあります。

1 **【▲】【▼】キーを押してヘッドクリーニングしたい色を選択し、【 ▶ 】キーでチェックを入れます。**

<ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ>　1/2　OK
☑ イエロー
☐ マゼンタ
☐ シアン

2 **【OK】キーを押します。**

3 **［実行する］を押します。**

ヘッドクリーニングが実行されます。

ヘッドクリーニングを
実行します。
よろしいですか?
しない　実行する

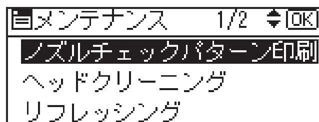
4 **［確認］を押して、ヘッドクリーニングの印刷結果を確認します。**

ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞを終了しました。
結果を確認する場合は、
ﾉｽﾞﾙﾁｪｯｸﾊﾟﾀｰﾝ印刷してください。
確認

4

ヘッドクリーニング(つづき)

5 【▲】【▼】キーを押して[ノズルチェックパターン印刷]を選択し、【OK】キーを押します。



6 [スタート]キーを押します。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

7 正常な印刷結果が得られた場合は、[終了] を押し、[初期設定/メンテナンス]キーを押して、[ヘッドクリーニング]を終了します。

ヘッドクリーニングを数回繰り返しても解決しない場合は、以下の出力紙の状態に合わせてリフレッシングまたはヘッド位置調整を行ってください。

● 解決しない→ノズル抜け現象が起きている場合

リフレッシングを行ってください。

リフレッシングについて詳しくは、P.37「リフレッシング」を参照してください。

● 解決しない→罫線ずれが起きている場合

ヘッド位置調整を行ってください。

ヘッド位置調整について詳しくは、P.38「ヘッド位置調整」を参照してください。

参照

- 初期設定メニューからヘッドクリーニングのみを行うこともできます。詳しくは、別冊の『こんなときには』「メンテナンス」を参照してください。

4

リフレッシング

リフレッシングはヘッドクリーニングを数回繰り返しても効果が得られなかった場合に行ってください。リフレッシングはヘッドクリーニングよりも強力にヘッドをクリーニングします。そのため、リフレッシングを行うとヘッドクリーニングよりインクを消耗します。

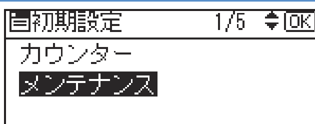
重要

- リフレッシングはインクを消耗します。むやみに使用せず、必要なときにだけ行ってください。
- リフレッシング中は他の操作を行わないでください。
- 1色でもインクがなくなるとリフレッシングできません。
- インクが残り少なかったり、リフレッシング中にインクがなくなると最後までリフレッシングできないことがあります。

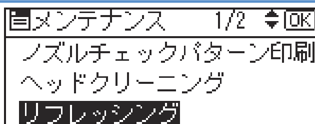
1 【初期設定／メンテナンス】キーを押します。



2 【▲】【▼】キーを押して[メンテナンス]を選択し、【OK】キーを押します。



3 【▲】【▼】キーを押して［リフレッシング］を選択し、【OK】キーを押します。



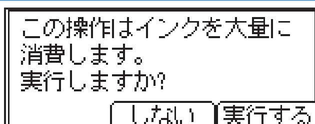
4 【▲】【▼】キーを押してリフレッシングしたい色を選択し、【▶】キーでチェックを入れます。



5 【OK】キーを押します。

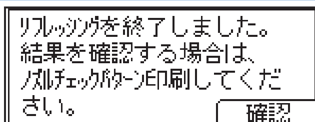
6 [実行する]を押します。

リフレッシングが実行されます。



7 [確認]を押して、ノズルチェックパターンの印刷結果を確認します。

［確認］を押すと手順3の画面に戻ります。［ノズルチェックパターン印刷］を選択し、ノズルチェックパターンを印刷してください。



8 正常な印刷結果が得られた場合は、［終了］を押し、【初期設定／メンテナンス】キーを押して、[リフレッシング]を終了します。

ヘッド位置調整

ヘッド位置調整用のテストパターンを印刷する

本機はインクジェット方式を採用しています。インクは温度や湿度など環境の変化を受けて特性が変わるため、印刷結果にも縦方向の罫線がずれる・色がぼやけるなどの影響が出る場合があります。出力紙の縦方向の罫線がずれたり、色がぼやけた場合は、ヘッドクリーニングを行うことで改善する場合があります。

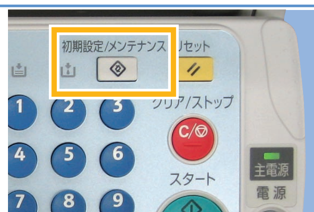
操作の前に

- 封筒レバーが上がっていることを確認してください。下がっていると印刷できません。封筒レバーの位置については、P.3「操作に必要な各部の名称」を参照してください。
- 1枚手差しトレイと1枚排紙トレイが閉じていることを確認してください。開いていると印刷できません。
- 給紙トレイ1にA4◻、または8$^1/_2$ × 11◻ の用紙がセットされていることを確かめてください。用紙が無い場合は、テストパターンが印刷されません。

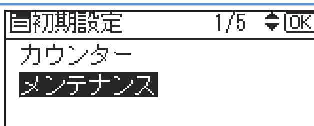
★重要

- テストパターンの印刷中は他の操作を行わないでください。

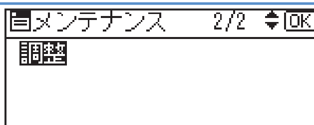
1 【初期設定／メンテナンス】キーを押します。



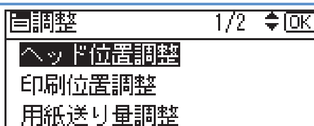
2 【▲】【▼】キーを押して［メンテナンス］を選択し、【OK】キーを押します。



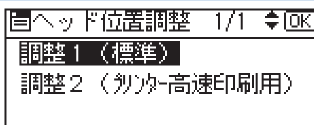
3 【▲】【▼】キーを押して［調整］を選択し、【OK】キーを押します。



4 【▲】【▼】キーを押して［ヘッド位置調整］を選択し、【OK】キーを押します。



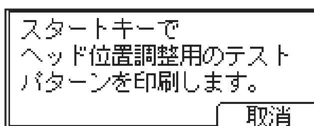
5 【▲】【▼】キーを押してヘッド位置調整をする項目を選択し、【OK】キーを押します。



調整したい書き込みモードによって選択する項目が異なります。［調整2（プリンター高速印刷用）］は、普通紙・速度優先モード（300dpi 印字）を調整したいときに選択してください。それ以外は［調整1（標準）］を選択してください。

6 【スタート】キーを押します。

ヘッド位置調整のテストパターンが印刷されます。
テストパターンを確認してください。
テストパターンの確認について詳しくは、P.39「ヘッド位置調整用のテストパターンを確認する」を参照してください。



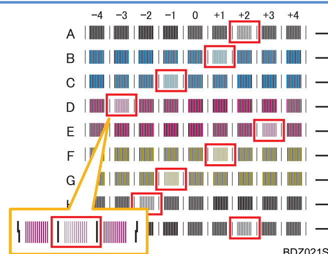
4

ヘッド位置調整用のテストパターンを確認する

1 **テストパターンの印刷結果から、最適な調整値を確認します。**

四角の色がもっとも薄くグレーに近い、左右にある縦線にずれがないパターンの上側の数値が最適な調整値です。

「A」の列で四角の色がもっとも薄く、左右にある縦線がもっとも直線に近いパターンの上側の数値が「+2」の場合、「A」の調整値は「+2」になります。



条件を満たしているパターン

2 **[調整]を押してヘッド位置を調整します。**

印刷を終了しました。
プリントヘッドを調整するには
[調整]を押してください。
調整　終了

ヘッド位置を調整する

1 **調整したい項目を選択し、【OK】キーを押します。**

<ヘッド位置調整> 1/1 OK
A B C D E
F G H I
設定終了

2 **ヘッド位置調整用のテストパターンで確認した調整値を入力し、【OK】キーを押します。**

<ヘッド位置調整:A> OK
調整値を＋－キーで入力
0
－ ＋

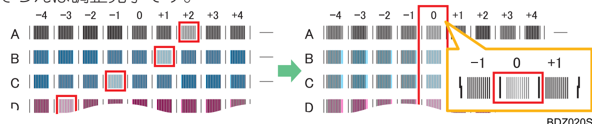
3 **[設定終了]を押します。**

[設定終了]を押すとP.38「ヘッド位置調整用のテストパターンを印刷する」の手順4の画面に切り替ります。

<ヘッド位置調整> 1/1 OK
A B C D E
F G H I
設定終了

4 **テストパターンを印刷して調整結果を確認します。**

すべての行で「0」にそろえば調整完了です。



5 **[終了]を押し、【初期設定／メンテナンス】キーを押して、ヘッド位置調整を終了します。**

4

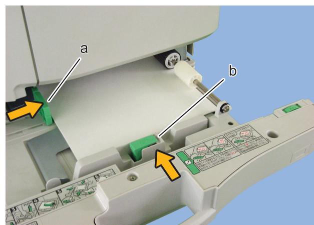
用紙サイズを変更するとき

給紙トレイの用紙のサイズを変更する場合、セットする用紙に合わせて給紙トレイの用紙サイズ切り替えダイヤルを設定しなおす必要があります。

重要

- 用紙サイズ切り替えダイヤルにないサイズに合わせるときは、用紙サイズ切り替えダイヤルを[✱]に合わせ、初期設定の「用紙サイズ設定」で用紙サイズを設定してください。詳しくは、CD-ROMに収録されている『初期設定編』「用紙設定」を参照してください。
- 用紙サイズの変更方法は、給紙トレイによって異なります。給紙トレイを確認し、変更してください。

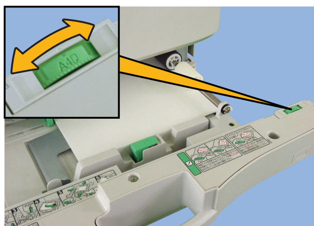
1 サイドフェンス・バックフェンスを用紙サイズに正しく合わせ、用紙を給紙トレイにセットします。



a) バックフェンス　b) サイドフェンス

2 給紙トレイの用紙サイズ切り替えダイヤルを変更した用紙サイズに合わせます。

用紙サイズ切り替えダイヤルにないサイズに合わせるときは、用紙サイズ切り替えダイヤルを[✱]に合わせ、初期設定の「用紙サイズ設定」で用紙サイズを設定してください。



3 給紙トレイをゆっくりと奥まで押し込み、画面に表示されている用紙サイズを確認します。



補足

● **用紙がつまったときは、以下の確認を行ってください。**

1. 用紙を確認する
   本機対応の用紙について詳しくは、P.46「使用できない用紙について」を参照してください。
2. 給紙トレイの用紙を確認する
   給紙トレイの用紙サイズ設定が実際にセットした用紙サイズと異なる場合、用紙がつまったり画像がずれてコピーされることがあります。用紙に合わせて給紙トレイの用紙サイズ切り替えダイヤルを設定してください。

参照

- 給紙トレイの用紙サイズの変更について詳しくは、別冊の『こんなときには』「用紙サイズを変更するとき」を参照してください。

いろいろな紙を使う

操作の前に

- 用紙のセット方法について詳しくは、P.40「用紙サイズを変更するとき」または、P.11 Step 1「封筒に印刷する」を参照してください。
- 用紙の種類によって、セット先は異なります。用紙の種類とセットできるトレイを確認してください。
- 手差しトレイでサイズが自動で読み取られる用紙は、
A3◻, B4◻, A4◻, B5◻, A5◻, B6◻, 11 × 17 ◻, 8 1/2 × 11◻, 5 1/2 × 8 1/2◻, 郵便はがき(100 × 148mm)です。
上記のサイズ以外の用紙をセットするときは、必ずサイズを指定してください。
- 1枚手差しトレイでは、用紙サイズは自動で読み取られません。必ずサイズを指定してください。

用紙の種類	トレイ 1/2/3	手差しトレイ	1枚手差しトレイ
普通紙	●	●	●
HG 普通紙	●	●	●
再生紙	●	●	●
色紙	●	●	●
レターヘッド	●	●	●
ラベル紙			●
厚紙		●	●
印刷済み紙		●	●
OHP		●	●
封筒		●	●
郵便ハガキ		●	●
インクジェット郵便ハガキ		●	●
光沢紙			●
厚手光沢紙			●

重要

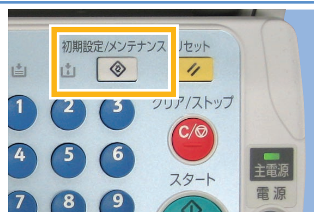
- 各種用紙の情報については、リコーホームページ（http://www.ricoh.co.jp/imagio/support/supply/）を確認するか、営業担当者に問い合わせてください。
- 印刷済み紙とは、熨斗紙など文字や絵柄があらかじめ印刷されている用紙のことです。裏紙ではありませんのでご注意ください。（裏紙は推奨しておりません。）
- 光沢紙、厚手光沢紙はRPCSプリンタードライバーのみ対応しています。
- ここで設定した内容は、次に設定し直すまで有効です。光沢紙、厚手光沢紙、厚紙、特殊紙、印刷済み紙の設定をしたら、次に作業をする人のために、元の状態に設定し直してください。
- 1枚手差しトレイ、または手差しトレイを使ってコピーする場合、【#】キーを押して、用紙サイズと用紙種類を設定することができます。詳しくは、P.7「封筒にコピーする」を参照してください。
- 105g/m^{2}を超える紙厚のレターヘッド紙をご利用の場合は[印刷済み紙]、該当する用紙種類がない場合は[特殊紙]を選択してください。
- [印刷済み紙][特殊紙]を選択する際は、予めサービス実施店にご相談ください。

4

いろいろな紙を使う(つづき)

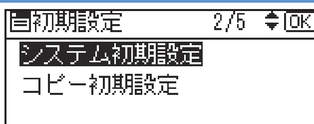
ここでは1枚手差しトレイでA4光沢紙を印刷する場合の、用紙サイズと用紙種類の設定手順を説明しています。

1 **[初期設定／メンテナンス]キーを押します。**

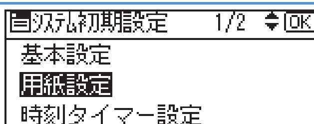


BDY026S

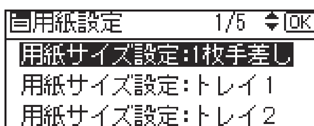
2 **【▲】【▼】キーを押して［システム初期設定］を選択し、【OK】キーを押します。**



3 **【▲】【▼】キーを押して［用紙設定］を選択し、【OK】キーを押します。**

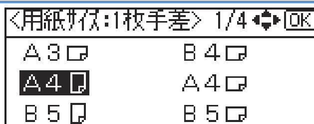


4 **【▲】【▼】キーを押して［用紙サイズ設定:1枚手差し］を選択し、【OK】キーを押します。**

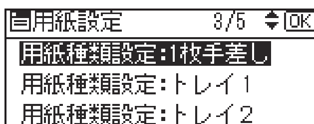


5 **【▲】【▼】キーを押して［A4▯］を選択し、【OK】キーを押します。**

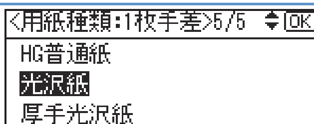
"設定されました" のメッセージが表示されます。



6 **【▲】【▼】キーを押して［用紙種類設定:1枚手差し］を選択し、【OK】キーを押します。**



7 **【▲】【▼】キーを押して［光沢紙］を選択し、【OK】キーを押します。**



8 **[初期設定／メンテナンス]キーを押します。**

9 **印刷の指示をします。**

用紙サイズと用紙種類をプリンタードライバーで設定します。
プリンタードライバーの設定について詳しくは、P.13 Step 3「封筒に印刷する」を参照してください。

4

参照

・用紙について詳しくは、別冊の『本機のご利用にあたって』「用紙について」を参照してください。

用紙種類を設定するときのご注意

用紙種類で［印刷済み紙］や［レターヘッド］を選択したときは、トレイにセットする用紙のサイズと初期設定の［用紙サイズ］が一致していることを必ず確認してください。
一致していないと、搬送ベルトに印字することがあり、印刷不良や機械の故障の原因となります。

●トレイ 1,2,3 の場合

・用紙サイズ切り替えダイヤルと初期設定の［用紙サイズ］の設定を正しく行ってください。また、サイドフェンスとバックフェンスをセットされた用紙のサイズに合わせ、ロックしてください。

●手差しトレイ ,1 枚手差しトレイの場合

・［用紙サイズ］の設定を正しく行ってください。また、用紙ガイド板をセットされた用紙のサイズに合わせてください。

用紙種類を正しく設定しても、うまく印刷、コピーできないときは ...

●パンチ済み用紙 , 印刷済み紙 , レターヘッドの場合

・用紙の天地を逆にセットすると正しくコピーできる場合があります。
その際、原稿の天地も逆にセットしてください。

●パンチ済み用紙の場合

・用紙種類を［レターヘッド］に設定するとうまく印刷、コピーできる場合があります。
その際、パンチ穴部分には画像がないようにしてください。

●色紙の場合

・用紙種類を［レターヘッド］に設定するとうまく印刷、コピーできる場合があります。

●厚紙の場合

・用紙種類を［印刷済み紙］に設定するとうまく印刷、コピーできる場合があります。

が点滅しているとき

インクが残りわずかになるとインク補給表示が点滅してお知らせします。
ランプが点滅（ニアエンド）から点灯（エンド）になるまではインクを使用することができます。

操作部に「インク残りわずか< XXX >」のメッセージが表示されたときは、カートリッジ内には約 10%ほどのインクが残っています。インクカートリッジ交換の準備をしてください。「インクがなくなりました。前カバーの中の説明に従いインクを補給してください。」のメッセージが表示されたときは、該当する色のインクカートリッジを交換してください。

補足

・「xxx」には残り少なくなったインクの色として、イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの 1-4 色の組み合わせが表示されます。

参照

・インクカートリッジの交換について詳しくは、P.44「インクカートリッジの交換方法」を参照してください。
・インクカートリッジについて詳しくは、P.46「ニアエンド（ 点滅）の目安枚数」を参照してください。

インクカートリッジの交換方法

注意



- インクが目に入った場合、速やかに流水で洗い、異常のあるときは医師にご相談ください。
- インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
- 紙づまりの処置やインク交換するときは、インクで衣服や手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についた場合はすぐに水または石鹸水でよく洗い流してください。

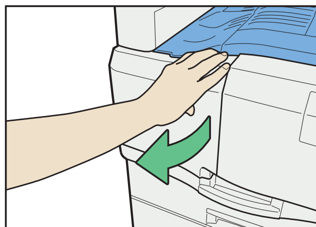


- インクは子供の手の届かない所に保管してください。

重要

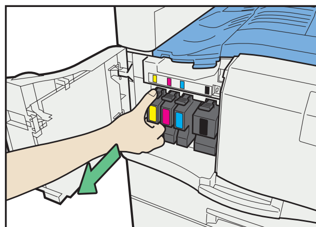
- 箱に記された期限を越えたインクカートリッジは使用しないでください。
- 交換するまでは、インクカートリッジの袋を開封しないでください。
- インクカートリッジのインクの供給部分には触れないでください。
- インクカートリッジを強く振らないでください。中のインクが漏れ出す可能性があります。
- インクカートリッジは分解しないでください。
- 交換中は電源を「Off 」にしたり、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 一度セットしたインクカートリッジは、むやみに取り外さないでください。

1 前カバーを開けます。



BDY001S

2 つまみを押して手前に引きだします。



BDY002S

3 新しいインクカートリッジを箱から取りだします。

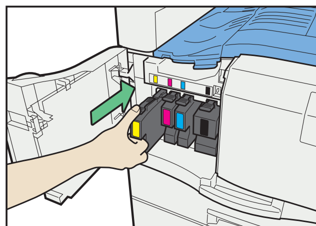
4 スペーサー（オレンジ色の部品）を取りはずします。

4

5 インクカートリッジをゆっくりと確実に差し込みます。

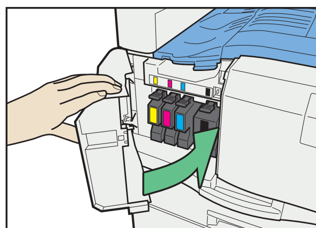
インクの色と差し込む位置を確認してください。
インクの種類は下記です。

- Y= イエロー
- M= マゼンタ
- C= シアン
- K＝クロ（ブラック）


BDY004S

6 カートリッジロックレバーが確実にロックされていることを確認してください。

7 前カバーを閉めます。


BDY003S

補足

- インク充填はインクカートリッジ１本あたり２分程度かかります。交換した本数×３分以上経っても[充填中]の表示が消えない場合は、電源を一度入れ直してください。
- 印刷中は、インクカートリッジを抜き差ししないでください。印刷が停止します。

4

インクカートリッジ／使用できない用紙

インクカートリッジについて

⚠注意



・インクが目に入った場合、速やかに流水で洗い、異常のあるときは医師にご相談ください。
・インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
・紙づまりの処置やインク交換するときは、インクで衣服や手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についた場合はすぐに水または石鹸水でよく洗い流してください。



・インクは子供の手の届かない所に保管してください。

商品名称

規格（カートリッジ）	品種コード	販売単位	価格
imagio MP カートリッジ ブラック C1600	600017	1 本（約 3000 枚分）	12,000 円
imagio MP カートリッジシアン C1600	600018	1 本（約 500 枚分）	2,000 円
imagio MP カートリッジマゼンタ C1600	600019	1 本（約 500 枚分）	2,000 円
imagio MP カートリッジイエロー C1600	600020	1 本（約 500 枚分）	2,000 円

ニアエンド（ 点滅）の目安枚数

※ニアエンド：インク残りわずかになりました。
スタート用カートリッジは初期充填動作の 1 回分と下表記載の印刷枚数のインクを充填しています。

	MP カートリッジ印刷可能枚数		スタート用カートリッジ印刷可能枚数	
	交換時	ニアエンド点滅後	使用開始時	ニアエンド点滅後
ブラック●	約 3,000 枚	約 200 枚	約 800 枚	約 200 枚
シアン● / マゼンタ● / イエロー●	約 500 枚	約 50 枚	約 250 枚	約 50 枚

※A4　各色 5%チャートを目安としていますが、実際のインク交換サイクルは用紙サイズ / 印字率 / 印刷品質 / 連続プリント数 / 月間出力枚数 / 使用環境などによって変化します。モノクロのみの印刷の際にもメンテナンス動作のため、カラーインクを消費します。また、ヘッドの保護および印刷品質を保つため、電源投入時ならびに印刷時にも定期的にメンテナンス動作を実行し、印刷しなくても各色インクを消費します。

ニアエンド表示が出ても、インクが完全になくなるまではそのままご利用いただくことが可能です。
ニアエンド表示が出た場合は交換用のインクカートリッジをご注文いただき、インクが完全になくなって機械が止まったらインクを交換してください。

5

使用できない用紙について

⚠注意



・ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

● 次のような表面が加工された用紙は使用しないでください。故障の原因になります。
　・感熱紙　・アート紙　・銀紙　・カーボン紙　・導電性の用紙
　・ミシンがけ用紙　・ふちどり用紙　・インデックス紙　・トレーシングペーパー
● コピーの二重通しはしないでください。故障の原因になります。
　（二重通しとは、同じコピー面にコピーすることです。）
● 次の用紙はセットしないでください。用紙がつまってしまいます。
　・そり、折れ、しわのある用紙　・穴が空いている用紙　・ツルツルすべる用紙
　・破れのある用紙　・すべりにくい用紙　・薄くてやわらかい用紙　・表面に紙粉が多い用紙
● 目の粗い用紙に印刷すると画像がかすれることがあります。
● 一度コピーまたは印字された用紙は再使用しないでください。
● 絵入りのはがきなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。

使用説明書／お問い合わせ先

使用説明書について

本機の使用説明書は、同梱されている CD-ROM に収録されています。

CD-ROM に収録されている使用説明書（PDF ／ HTML）

- 本機のご利用にあたって
- こんなときには
- コピー機能編
- ファクス機能編
- プリンター機能編
- スキャナー機能編
- ネットワークガイド
- 初期設定編

◆Ridoc Desk Navigator Lt 関連の説明書

- Ridoc Desk Navigator Lt セットアップガイド
- Ridoc Desk Navigator はじめてガイド
- Ridoc Auto Document リンクガイド
- PostScript 3 編（HTML のみ）
- 商標・お問い合わせ先（HTML のみ）

印刷物として提供される使用説明書

- 本機のご利用にあたって
- こんなときには
- セキュリティー編
- クイックガイド
- 同梱されている使用説明書

使用説明書の使いかた

CD-ROM の使いかたに関しては「本機のご利用にあたって」をご参照ください。また、CD-ROM に収録されているマニュアルで紙マニュアルが必要な方は下記のサービスをご利用ください。
imagio MP シリーズ 使用説明書印刷送付サービス（有料）
http://www.ricoh.co.jp/imagio/support/manual/index.html

お問い合わせ先

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。



0120-000-475
FAX 0120-479-417

- 受付時間: 平日（月～金） 9 時～ 18 時
  土曜日 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時
  （祝祭日、弊社休業日を除く）
- 通話料は無料です。

- 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。
  ※ 対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。
  http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

■商標

- Microsoft®、Windows®、 Windows NT®、MS-DOS®、Windows Server®、Windows Vista® は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Flash、Macromedia、PostScript、Reader は、Adobe Systems, Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。
本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。
リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に大豆から作られたインキの使用を推進しています。
この説明書は、リサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。
機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

6

RICOH

imagio MP C1600シリーズ

クイックガイド

株式会社リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

JA 2008年4月D045-7955A